

草間台小学校 5・6 年生児童を鍾乳洞へ案内

植野 智大 (UENO, Tomohiro うきぐもケイビングクラブ所属 香川県在住)
内橋 賢吾 (UCHIHASHI, Kengo うきぐもケイビングクラブ所属 京都府在住)

1. はじめに

2019(令和元)年8月31日と9月1日の2日間、岡山県新見市草間において、草間土橋連合青年団OBの会と新見市立草間台小学校PTA5・6年生支会が主催する「草間台塩から子育てプロジェクト」が開催され、このプロジェクトの一環として、うきぐもケイビングクラブは「児童に地域の鍾乳洞を探検してもらう」活動の案内を務めさせていただきました。

「塩から子」とは新見の方言で「主体的でたくましい子ども」を意味します。新見市教育委員会が進める同事業は5年目を迎え、市全体のほか、小学校単位、地域単位でも行われています。当クラブでは、平成30年の初頭に「草間台エコミュージアム推進協議会」様を経由して「地元の小学生を校外学習の一環で鍾乳洞に入洞させることができないか」との相談を受け、平成30年7月7日には新見市立草間台小学校PTA6年生支会の皆様と鍾乳洞の探検プロジェクトを企画していましたが、西日本豪雨による影響で中止となってしまいました。



写真1：入洞前の事前説明の様子

今回開催されたプロジェクトは、地元の青年団OB様が複式学級になった5・6年生支会様と企画し、当クラブに鍾乳洞の案内を御依頼いただいたことで実現したものです。

2. 鍾乳洞案内

日時：2019(令和元)年8月31日(土)午後1時半～午後3時
場所：草間台上の某鍾乳洞
取材：にいみiチャンネル、備北民報
備考：にいみ塩から子育て事業予算を活用



写真2：探検中の児童ら